

神道における神・鳥・稲作と時間の 流れ

*Kami, Birds, Rice Cultivation, and the Passing of
Time in Shintō*



Ben Grafström

grafstrom@akita-university.com

皇學館大学

「伊勢」と日本スタディプログラム

要旨 *Abstract*

1)鳥たちが民族の神を信じることに影響を与えた。

The activities of local birds influenced Japanese folk peoples' belief in kami.

2)中世時代では、渡り鳥が農民に季節の移り変わりを知らせた。

In medieval/premodern Japan migrating birds alerted rice farmers to seasonal changes.

1)鳥たちが民族の神を信じることに影響を与えた。

The activities of local birds influenced Japanese folk peoples' belief in kami.

- Primitive form of Shintō related to the formation of an agricultural culture
稲作を樹立→ 神を信じること
- **Yayoi period** (250 B.C.E-250 C.E.) → around the time that a settled communal farming lifestyle became generalized in Japan

Ta no kami 田の神 (rice field deity)

Spring: mountain → to the village shrine
production of the five grains

Autumn: village → mountain

渡り鳥のように！！！！

The genre:

kōwakamai 幸若舞

A muddled history, an amalgamated art form

- 3 elements:
 - 1) 'dance'
 - 2) instrumental accompaniment
 - 3) **script/lyrics**

Mai no hon 舞の本



The text:

***“Fushimi Tokiwa”* 伏見常葉**

- *Shin Nihon koten bungaku taikei*, vol. 59

新日本古典文学大系 59 (*SNKBT 59*)

- National Diet Library

国立国会図書館蔵本

➤ *Kanei seihan-bon* (1624-1644)

寛永整版本

- *Heiji monogatari* 『平治物語』 常葉落ちらるる事

Heiji monogatari “Tokiwa’s Flight”

Notions of 'Time':

How did folk people tell time?

民族はどういうふうに時間を数えましたか

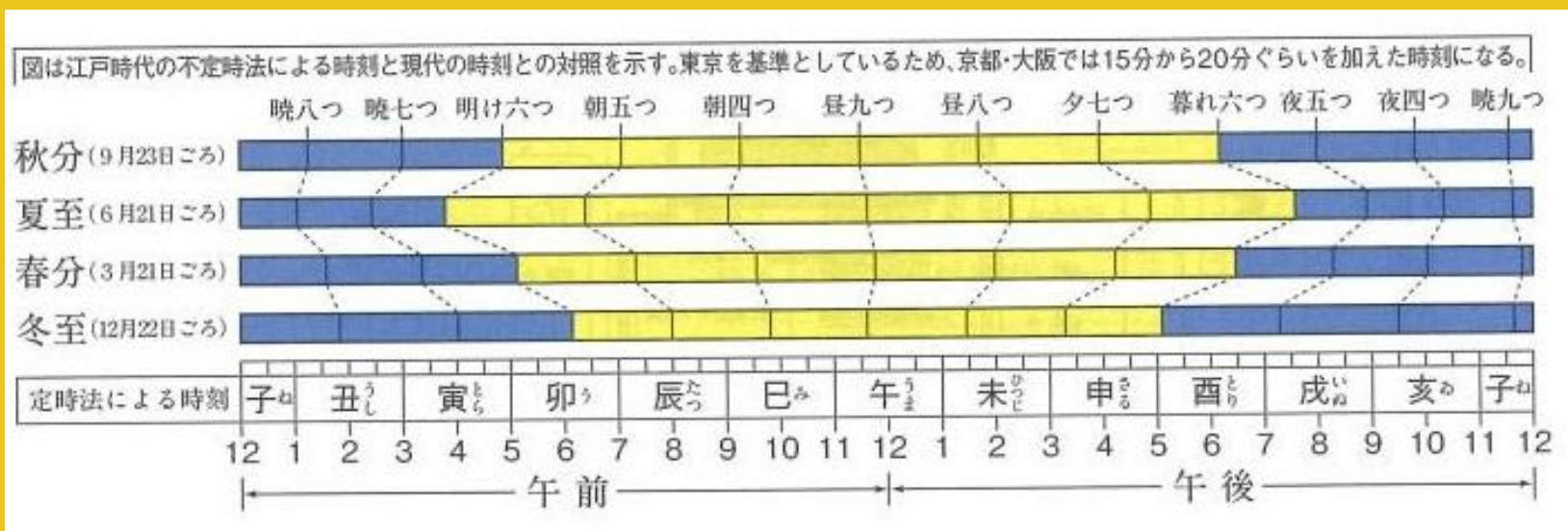


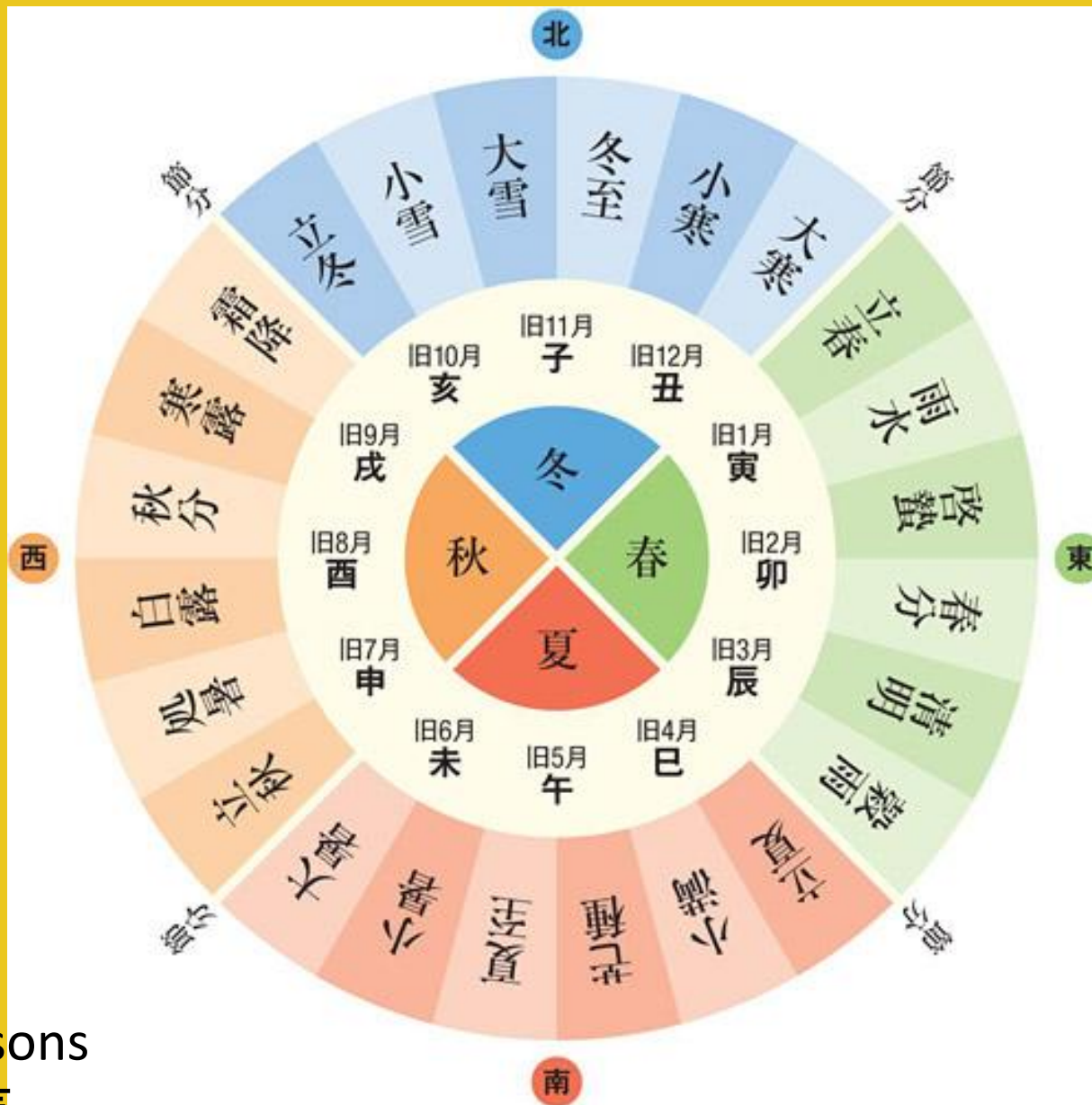
Lunar-solar Calendar

太陰太陽暦 (たいいんたいようれき)

Moon phase + Equinox & Solstice

月相 (げっそう)





The 24 Seasons
二十四節氣

二十四節気・七十二候

春

立春 りっしょん 2月4日ごろ

東風解凍 はるかせこおりをとく
黄鶯始啼 うぐいすなく
魚上水 うめこおりをいする

雨水 うすい 2月19日ごろ

土融潤起 つちのしょううるおいおこる
鶯始啼 かすみはじめてたなびく
草木萌動 そうもくめばえいする

啓蟄 けいちつ 3月5日ごろ

蛰虫啓戸 すごもりむしとをひらく
桃始笑 ももはじめてさく
菜虫化蝶 なむしちょうとなる

春分 しゅんぶん 3月20日ごろ

雀始巢 すずめはじめてすくう
桜始開 さくらはじめてひらく
雷乃发声 かみなりすなわちこえをはっす

清明 せいめい 4月4日ごろ

玄鳥至 つばめきたる
鴻雁北 こうがんかえる
虹始見 にははじめてあらわる

穀雨 こくう 4月20日ごろ

穀始生 おしはじめてしゅうす
霜止出雲 しもやんでなえいする
牡丹華 ぼたんはなさく

夏

立夏 りっか 5月5日ごろ

蚯蚓鳴 かむすはじめてなく
蚯蚓出 みみすいずる
竹笋生 たけのこしょうす

小満 しょうまん 5月21日ごろ

蚕起食桑 かいはおきてくわをはむ
紅花栄 べにはなさかう
麦秋茶 むぎのときいたる

芒種 ぼうしゅ 6月5日ごろ

蛟蟄生 かまきりしゅうす
靡草為嵬 くされたるくさはたるとなる
梅子黄 うめのみきばむ

夏至 げし 6月21日ごろ

乃東枯 なつかれくさかるる
菖蒲華 あやめはなさく
半夏生 はんげしゅうす

小暑 しょうしょ 7月7日ごろ

溫風至 あつかせいたる
蓮始開 はすはじめてひらく
鷹乃學習 たかすなわらわざをならう

大暑 たいしょ 7月22日ごろ

桐始結花 きりはじめてはなをむすお
土潤溽暑 つちうるおうてむしあつし
大雨時行 たいうときどきふる

秋

立秋 りっしゅう 8月7日ごろ

涼風至 すずかせいたる
寒蟬鳴 ひぐらしなく
蒙霧升降 ふかききりまとう

処暑 しょしょ 8月23日ごろ

桐相閉 わたのはなしべひらく
天地始肅 てんちのはじめてさむし
禾乃登 こくものすなわちみのる

白露 はくろ 9月7日

草露白 くさのつゆしろし
鶯望明 せせれいなく
玄鳥去 つばめさる

秋分 しゅうぶん 9月23日ごろ

雷乃收声 かみなりすなわちこえをおさむ
蛩虫环耳 ひしくれてとをよぶ
水始涸 みずはじめてかるる

寒露 かんろ 10月8日ごろ

鴻雁来 こうがんきたる
菊花開 きくのはなひらく
蟋蟀在戸 きりぎりすどにあう

霜降 そうこう 10月23日ごろ

霜始降 しもはじめてふる
螻蛄鳴 こさめときどきふる
楓葉黄 もみどつたきばむ

冬

立冬 りっとう 11月7日ごろ

山茶始開 つばきはじめてひらく
地始凍 ちはじめてこふる
金盞香 きんせんかさく

小雪 しょうせつ 11月22日ごろ

虹藏不見 にじかくれてみえず
朔風始寒 きたかせこのはをはらう
橘始黄 たちばなはじめてきばむ

大雪 たいせつ 12月7日ごろ

雨雪成冬 そらさむくふゆとなる
鶉始鸣 こもろこもろ
雉始雊 さけのうめむらがる

冬至 とうじ 12月21日ごろ

乃東生 なつかれくさしゅうす
麋角解 さわしかのつのおつる
雉始雊 ゆきわたりにむぎのびる

小寒 しょうかん 1月6日ごろ

芹乃采 せりすなわちさかう
水泉动 しもすあたたかきよくむ
雉始雊 きじはじめてなく

大寒 たいかん 1月21日ごろ

飲冬春 よきののはなさく
水沍冰堅 さわみすこおりつめる
雉始乳 にわとりはじめてとやにつく

The 72 Micro-Seasons
七十二候

Birds as markers of time...

In the *Tauta*

田歌に出かける渡り鳥で季節を覚える

田植へよや 田植へよ 早乙女 五月の農を早むるは勸農の鳥時鳥 山雀

小雀 四十雀 この鳥だにもさ渡れば 五月の農は盛んなり

Plant that rice! Plant that rice, young girls!

The springtime planting season has come quickly / Birds have come to cheer us on /

The **little cuckoos**, the **varied tits**, the **willow tits**, and the **Japanese tits!**

When these birds pass overhead, this spring's planting is sure to be abundant

渡り鳥と稲作

Migratory Birds & Rice cultivation

時鳥 (Cuckoo; 科: *Cuculidae*)

- 計6種

カッコウ (Common Cuckoo; 学名 *Cuculus canorus*)

- Like edges of woodlands, open lands with scattered trees*

ツツドリ (Oriental cuckoo/ Himalayan cuckoo; *Cuculus saturatus*)

- Shikoku northward
- Deciduous forests

セグロカッコウ (Indian cuckoo; *Cuculus micropterus*)

- “straggler” Tottori
- forests



Gara (Tits; Family: *Paridae*)

- 5 species in Japan (**3 named in the song**)

Yama-gara (Varied Tit, *Parus varius*)

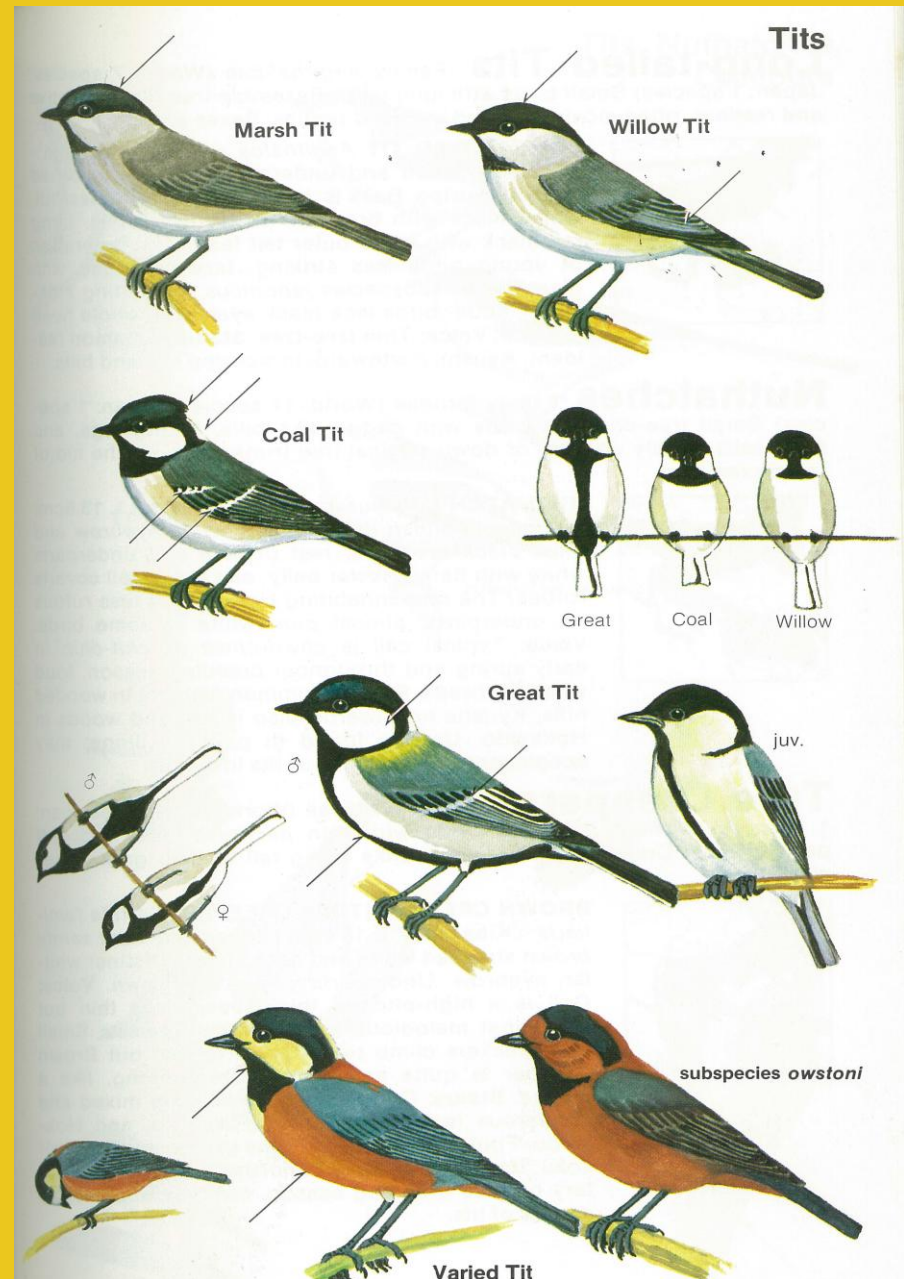
- All year round in Japan, Korea, Taiwan
- Deciduous forests

Ko-gara (Willow Tit, *Parus montanus*)

- Common Kyushu northward
- Mixed & deciduous forests

Shijū-gara (Great tit, *Parus major*)

- Common resident throughout
- Forests, woodlands



終わりに

In closing...

- *Kami* belief is connected with migratory birds
神を確信と渡り鳥の関係が深い
- Migratory birds are connected with the rice planting season
渡り鳥と稲作を企画や実施の関係が強い
- *Kami* belief and rice planting culture appear in medieval literary arts
稲作や神を確信を中世文芸に現れる

神道における神、鳥、稲作と時間の流れ

Kami, Birds, Rice Cultivation, and the Passing of Time in Shintō

Thank you



Ben Grafström

grafstrom@akita-university.com

皇学館大学

「伊勢」と日本スタディプログラム